

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス キャンパス		
○保護者評価実施期間	令和6年 4月 1日		～ 令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和6年 4月 1日		～ 令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援内容が固定化しないように毎日日替わりでレクの内容を変えて実施している。	同じ遊びやゲームでも、ルールや遊び方を変えて毎回楽しめるように工夫をしている。	児童の興味の幅が広がるように定期的におもちゃ等の活動に使用するツールを入れ替えたり、買い足している。
2	長期休みを使い、様々なレク活動や外出を行っている。	児童の特性の違いや、学年、出来る事等の児童のレベルに合わせて個別又は多人数でのレクをグループに分けて行っている。	
3	来所してからのルーティンの徹底をしている。(自身での検温、手洗い、うがい、宿題)	保護者から事業所への連絡手段としてLINEを使用し、スムーズな連絡ができるようにしている。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士での繋がりが弱いので、保護者会や親睦会を開催し保護者同士での情報交換やコミュニティの拡大に努めていきたい。	保護者会を予定しても参加率が低い。	保護者会へ参加しやすいような内容や、開催日を検討していく。
2	家庭によって日々の様子を伝える情報量に差がある。	仕事の関係でなかなか対面してのコミュニケーションがとれない家庭もある。	連絡帳を利用して様子を伝えられるように具体的に濃い内容で記入していく。
3	長期休みの際に実費負担額が大きくなってしまふ。	外部の施設の利用料等でどうしても利用頻度が多い児童ほど実費負担額が大きくなってしまふ。	料金のかからないレクや活動を増やし負担軽減に努めていく。